

蒲原小中一貫校 校舎建設基本計画案について

令和4年3月
静岡市教育委員会事務局

目次

- 1ー 校舎建設基本計画について
- 2ー 新しい学び舎が目指す理念
- 3ー ワークショップの実施について
- 4ー 基本計画案の概要
- 5ー 事業スケジュール（案）について
- 6ー 今後の予定
- 7ー パブリックコメントの実施について

1 校舎建設基本計画について

R3年度

基本計画

地質調査

R4年度

基本設計
＋
実施設計

工事

○基本計画とは・・・

設計の初期段階として基本的な方針を定める計画です。以後、段階的に進めながら、職種別に分化していく設計業務の基本となるものです。

【令和3年度委託業務 七丈設計株式会社】

→ワークショップの開催

○基本設計とは・・・

計画建築物の全体概要を、意匠的・技術的・法規的にはっきりと定める業務です。

○実施設計とは・・・

基本設計に基づいて、詳細の寸法や仕様、構造などを定める業務です。

今後、工事を発注する際に必要となる設計書・設計図などを作成することとなります。

3

2 新しい学び舎が目指す理念

第2期静岡市教育振興計画

◆目指す子どもたちの姿

～たくましく しなやかな子どもたち～

本格的な人口減少社会の到来やグローバル化のさらなる発展など、社会変化が激しい中でも、常に夢と希望を持ち、自らの未来を切り拓く『たくましく しなやかな子どもたち』こそ、本市が目指す世代を担う子どもたちの姿です。



新しい学び舎が目指す理念 ～たくましく しなやかな子どもたちのために～

- ★ 新たな時代を切り拓く子どもを育てる校舎
 - ★ 誰一人取り残さないインクルーシブ教育を実現する校舎
 - ★ 地域に開かれた、地域とともにある校舎
 - ★ 安全・安心で快適な校舎
- &
- ☆ 静岡型小中一貫教育（R4年度スタート）を実現する校舎
- <「たて」のつながり、「よこ」のつながり>

4

3 ワークショップの実施について

(1) 開催の趣旨

新校舎建設の基本計画策定にあたり、参加者のみなさんの意見やアイデアを伺い、コンセプトや配置計画といった基本計画全般に活かすために、ワークショップを実施しました。

(2) 開催内容

参加者 : 24名 (17名~24名)

開催期間 : 令和3年7月~10月

開催回 : 4回 (6回開催予定から、新型コロナウイルス感染症対策に伴い4回に変更)

【テーマ】

第1回 : オリエンテーション

第2回 : どのような学校をつくっていきますか

第3回 : 地域と学校とのつながりの場について

(中止) → 参加者アンケートの実施

第4回 : 子どもたちの声をきこう

(中止) → 児童(4年生以上)・生徒へのアンケート

→ 中学生校内ワークショップ提案の報告

第5回 : 大まかな部屋の配置を試みよう (ゾーニング)

第6回 : 「まとめ」と「コンセプトをつくろう」



▲ワークショップの様子



▲中学生ヒアリングの様子

5

3 ワークショップの実施について

(3) ワークショップではこんな意見をいただきました。

【テーマ】 どのような学校をつくっていきますか

◆意見の一部を紹介

- ・ワクワクドキドキ笑顔あふれる学校
- ・子どもの参画による学校づくり
- ・子どもが自分たちで決めたことを自分たちで実行できる
- ・小中一貫の成果のある教育
- ・自然、富士山あふれる明るい教室
- ・蒲原の子は蒲原で育てる
- ・おいしくて元気が出る給食
- ・活動的で体験活動がある
- ・異学年との交流
- ・本気の防災訓練をし、災害時にも頼りになる学校
- ・安心できる登下校
- ・基礎学習、基礎体力がしっかり身につく
- ・世界に一つだけの学校

『地域と学校とのつながりの場』として、学校施設に不足しているものは何かありますか？



6

3 ワークショップの実施について

【テーマ】 大まかな部屋の配置をしてみよう
(ゾーニング)

- ◆意見の一部を紹介
 - ・どこからでも富士山がみえる校舎
 - ・グラウンドを望めるバルコニーやテラス
 - ・異学年交流の場(こども園も)
 - ・徒歩分離した、駐車場やバスロータリー
 - ・地域交流スペース
 - ・地域の人も利用できる食堂、図書館
 - ・畑や菜園、動物飼育
 - ・小学生ゾーン、中学生ゾーンを別棟で配置
 - ・学生同士が交流できる中庭

【テーマ】 コンセプトをつくろう

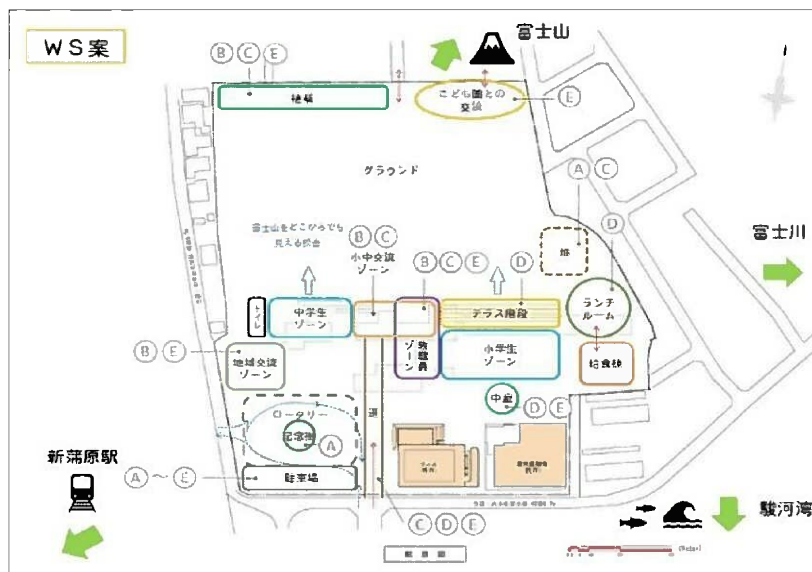
- ◆意見の一部を紹介
 - ・地域と交流しやすい学校
 - ・ワクワクドキドキみんなの学校
 - ・地産地消のおいしい給食を富士山を見ながらみんなで楽しく食べる
 - ・地域交流を通して蒲原を好きになる
 - ・子ども大人もワクワクドキドキ
 - ～おいしい給食があり、いろんな人との交流がある子どもが大きく成長できる学校～
 - ・明るい・楽しい・面白い・元気になる・行きたくなる子ども主体の学舎
 - ・安心・安全・安楽な学舎

【ワークショップ等による提案事項】

- ・地域交流スペースの設置
- ・蒲原地区の魅力や歴史について学べる場
- ・異学年交流を図るランチルームの設置
- ・グラウンドに面したテラスの設置
- ・富士山を望める校舎
- ・児童生徒同士の交流を促すラウンジやベンチ等の設置
- ・自習室やICT教室の設置
- ・屋上の有効利用
- ・中庭や畑、ビオトープの整備
- ・遊具の設置

3 ワークショップの実施について

(4) WS案：この案は、各グループが作成したゾーニング案の特徴的な点を、事務局で組み合わせたものです。(図中の、記号A～Eはグループ名です。)



4 基本計画の概要について

(1) 計画の目的

この計画は、清水区蒲原地区にある2つの小学校（蒲原西小学校及び蒲原東小学校）と蒲原中学校の3校による施設一体型小中一貫教育校の新設を求める地域の方々からの要望を踏まえ、9学年すべての子どもたちが共に学ぶことのできる地域の特色が活かされた新校舎を建設することを目的とします。

○基本的な施設計画の前提条件

- ・蒲原中学校敷地内に小中一貫校を建設する。
- ・仮設校舎を極力使用せず、既存校舎を利用しながら新校舎を整備する。
- ・スクールバスのロータリーを確保する。

9

4 基本計画の概要について

(2) 5つの整備コンセプト

①<児童・生徒が自ら学ぶ意欲を引き出す学校>

国際的な視野を持ち、地域社会に貢献できるグローバルな人材として、自らの未来を切り開く「たくましくしなやかな子どもたち」を育てるため、子どもたちが自らの意欲をもって学ぶ環境が充実した施設を目指します。

→小中交流スペース（ICT室）、地域交流スペースなど



▲ICTを活用した授業

②<児童・生徒、教職員、地域住民との交流を推進する学校>

児童・生徒の積極的な異学年交流や小学校・中学校の教職員の円滑な授業交流を促すとともに、だれひとり取り残さないインクルーシブ教育に配慮した施設を目指します。また、社会とのつながりを大切に、蒲原の子は蒲原で育てる地域と一体となった学校づくりに向けて、学校と地域との交流が図りやすい施設を目指します。

→特別支援教室、小中交流・地域交流スペース、学校図書館など



▲地域のみなさんとの交流

10

4 基本計画の概要について

③<安全・安心ですべての人にやさしい学校>

児童・生徒、教職員、地域住民等のすべての人が利用しやすいよう、ユニバーサルデザインに配慮した心身共に健康な学校生活を送ることができる施設を目指します。また、災害等の避難場所としての運用も考慮した機能的な施設を目指します。

→エレベーター、多機能トイレなど



▲多機能トイレ

④<環境や風土に配慮した学校>

学校は地域の拠点であることを考え、校舎からは富士山が望め、蒲原地域との調和を保ちつつ落ち着いた外観とし、地域の気候や温暖化が進む将来を考えた環境設備を整備し、修繕・修理・管理に配慮した施設を目指します。

→地域交流スペース、テラスなど



▲広いグラウンドと富士山

⑤<長く使い続けられる柔軟性のある学校>

教育内容の変化や子どもたちの多様なニーズに応じた学びの形に対応する柔軟性、機能性の高い施設を目指します。また、児童・生徒数の変動を見据えながら、耐久性を確保し、長く使い続けられる施設とします。

→多目的教室、多目的スペース、地域交流スペースなど



▲異学年交流

11

4 基本計画の概要について

◆配置計画（案）の概要



【新校舎計画面積】	○延床面積	: 約7,700㎡ (ピロティ部分を含む)
	○階数	: 地上3階建て
	○構造	: 鉄筋コンクリート造

12

4 基本計画の概要について

◆配置計画（案）の概要



13

4 基本計画の概要について

◆配置計画（案）の概要



▲ グラウンド越しに見る富士山



▲ 富士山やグラウンドが見渡せるテラス

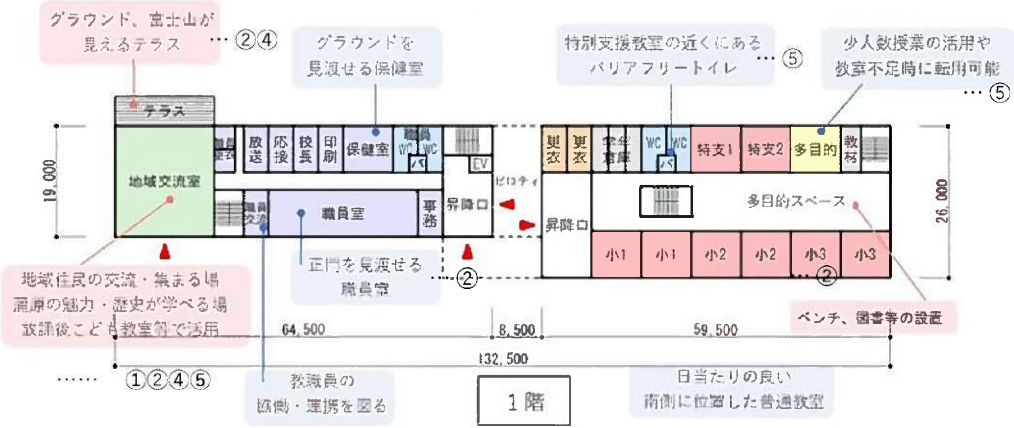


▲ テラスを使ったイベント（参考：森下小学校）

14

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



15

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



▲ 玄関ピロティ
(参考：池袋本町小学校・池袋中学校)



▲ 横断的な学びに対応できる交流スペース

出典：文部科学省 「新しい時代の学びを裏支える学校施設の在り方について」(中間報告)



▲ 可変可能な地域交流室 (参考：廿日市市大野学園)

16

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



▲ 広い多目的スペース（参考：森下小学校）



▲ 吹抜けのある多目的スペース

出典：文部科学省 「新しい時代の学びを支える学校施設の在り方について（中間報告）」

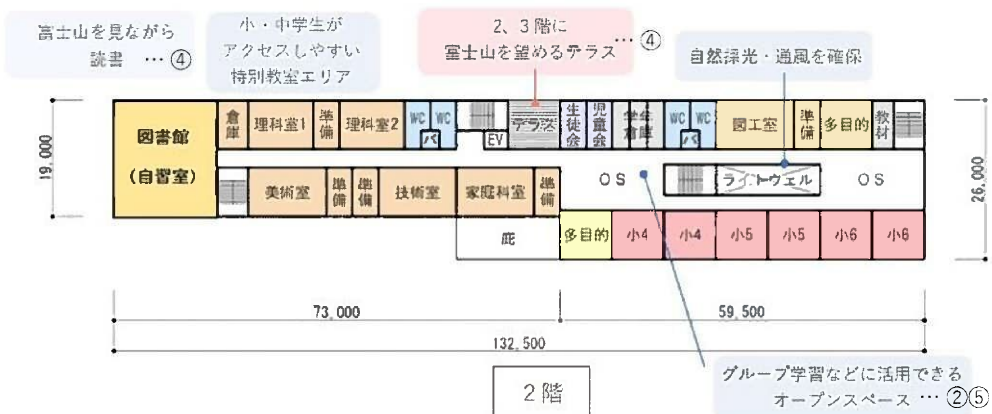


▲ ホールと一体の階段（参考：静岡サレジオ小学校）

17

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



18

4 基本計画の概要について

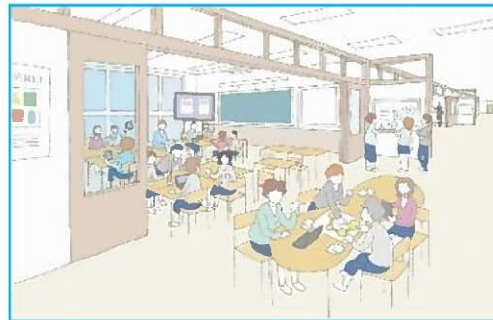
◆平面計画（案）の概要



▲ 普通教室（参考：静岡サレジオ小学校）



▲ 多様な学習活動を展開できる学習空間（参考：葵小学校）



※典：文部科学省 『新しい時代の学びを推進する学校施設の在り方について（中間報告）』

19

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



▲（参考：三条市立嵐南小学校・第一中学校）



▲ 多様な学習活動を展開できる学習空間

イラスト出典：文部科学省 『新しい時代の学びを推進する学校施設の在り方について（中間報告）』

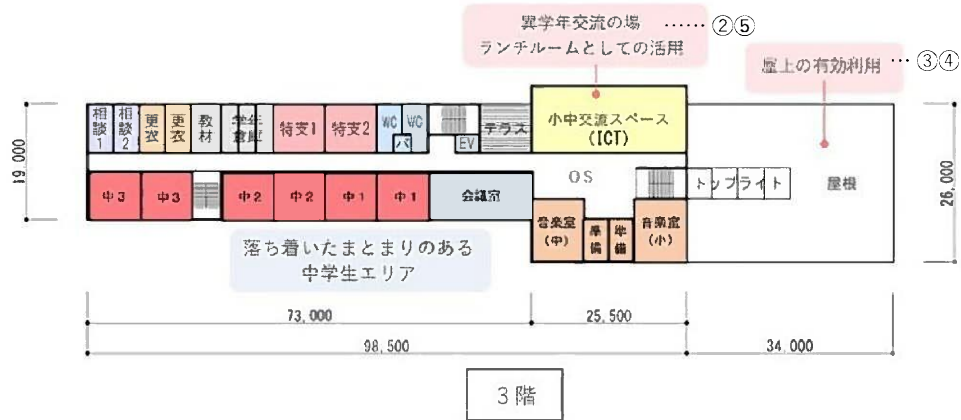


▲ 読書・学習・情報のセンターとなる図書館（参考：池袋本町小学校・池袋中学校）

20

4 基本計画の概要について

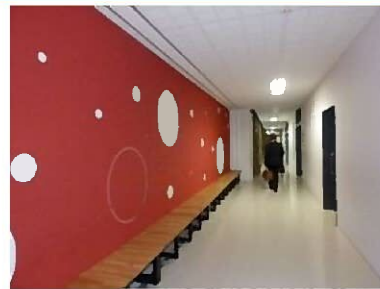
◆平面計画（案）の概要



21

4 基本計画の概要について

◆平面計画（案）の概要



▲ 廊下ベンチ（参考：三島市立嵐南小学校・第一中学校）



▲ 多目的に活用できる交流スペース（参考：森下小学校）



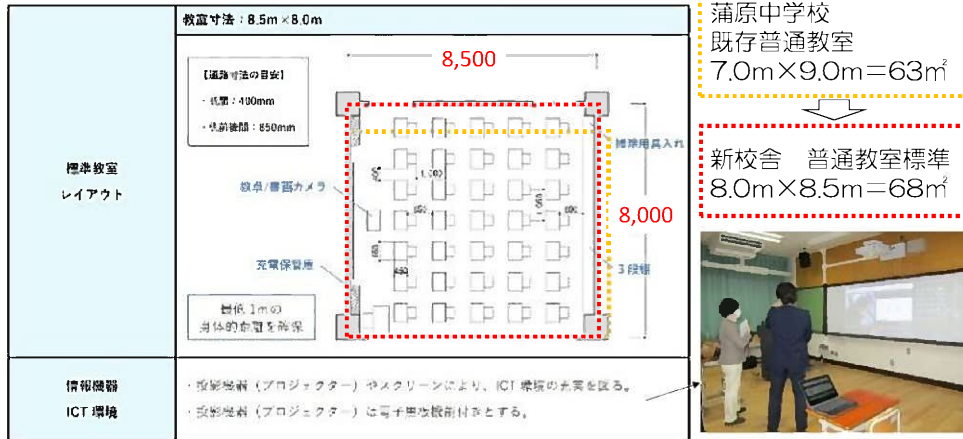
▲ ICT機能の活用（参考：清水両河内中学校）

22

4 基本計画の概要について

◆普通教室の検討（35人学級）

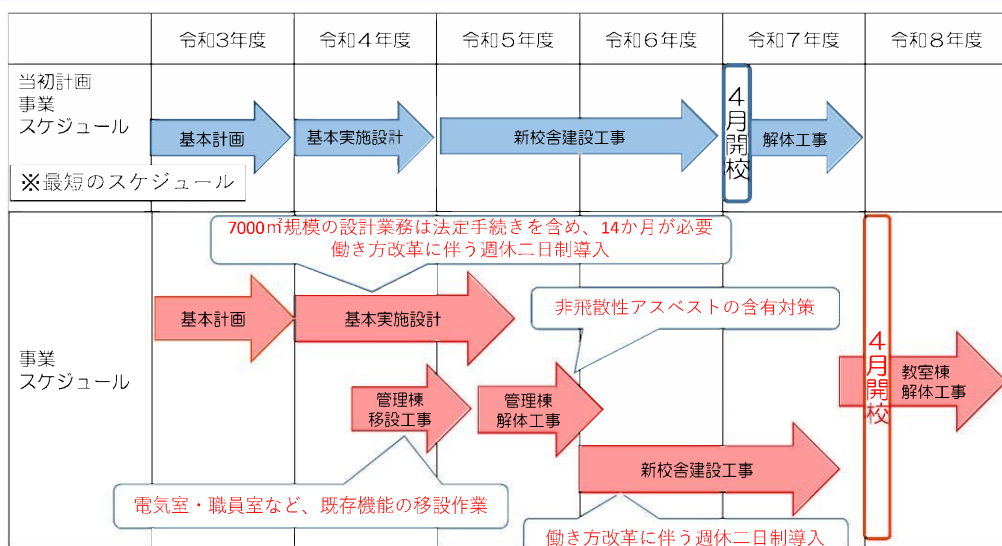
- ・新JIS規格（65cm×45cm）の机が5×7列に配置できるスペース
→標準教室の面積は68㎡
（詳細寸法は、基本設計段階で合理的なスパンや柱寸法等により決定）



出典：文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について（中間報告）」

23

5 工事スケジュールについて



24

6 今後の予定について

年度	事業内容
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画パブリックコメントの実施 基本設計・実施設計業務委託発注及び着手 既存管理棟解体工事に向けた準備作業の実施
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計・実施設計業務委託完了 既存管理棟解体工事に向けた準備作業の実施 既存管理棟解体工事発注及び着手
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> 管理棟解体工事完了 新校舎建設工事発注及び着手（議会承認）
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> 新校舎建設工事完成 既存教室棟解体工事発注及び着手
令和8年度 4月	<ul style="list-style-type: none"> 開校予定 既存教室棟解体工事完成 外構工事完成

25

7 基本計画パブリックコメントの実施について

この基本計画について、市民のみなさんからご意見を募集します。（パブリックコメント）
募集期間は、令和4年3月25日（金）～令和4年4月25日（月）です。
よろしくお願いします。

意見募集のお知らせ
「緑陽中一貫校緊急復旧基本計画（案）」
について意見を募集します。

緑陽中は、66周年を迎え、緑陽中学校、緑陽中
中学校の分校を併設し、総合的に一体的に、新
しく生まれ変わります。

新しい学校では、12年制の学びをさらに進め、心
の成長、達成感につながる学びを、緑陽中
中学校の分校を通じて提供します。

この際、ご意見をお寄せいただく「緑陽中一貫校
緊急復旧基本計画（案）」を掲載いたしますので、お
寄せください。

意見募集期間
3月25日（金）～4月25日（月）

意見募集方法
1. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集
2. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集

意見募集場所
緑陽中 緑陽中学校 緑陽中学校
〒105-8501 東京都港区赤坂一丁目

お問い合わせ
電話 03-3542-2111
FAX 03-3542-2111

緑陽中一貫校
緊急復旧基本計画（案）

「緑陽中一貫校緊急復旧基本計画（案）」意見募集

1. 意見募集期間
令和4年3月25日（金）～令和4年4月25日（月）

2. 意見募集場所
（1）緑陽中 緑陽中学校 緑陽中学校
〒105-8501 東京都港区赤坂一丁目
（2）緑陽中 緑陽中学校 緑陽中学校
〒105-8501 東京都港区赤坂一丁目

3. 意見募集方法
（1）意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集
（2）意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集

4. 意見募集内容
緑陽中 緑陽中学校 緑陽中学校
〒105-8501 東京都港区赤坂一丁目

**5. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

**6. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

**7. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

**8. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

**9. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

**10. 意見募集期間中に、緑陽中
中学校の分校にて意見募集**

ご清聴ありがとうございました。

26

意見募集のお知らせ

「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画（案）」 について意見を募集します。

清水区蒲原地区では、蒲原西小学校、蒲原東小学校、蒲原中学校の3つの学校を統合し、施設一体型小中一貫校として、新しい学校づくりを進めています。

新しい学校では、9学年すべての子どもたちが共に学ぶことのできる、地域の特色が活かされた新校舎を、現在の蒲原中学校敷地内に建設する計画です。

今年度、新校舎の基本的な方針を定める「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画（案）」を策定いたしましたので、市民の皆様からのご意見を募集します。



現在の蒲原中学校校舎

基本計画ってなに？

○基本計画とは・・・

設計の初期段階として基本的な方針を定める計画です。

以後、段階的に進めながら、職種別に分化していく設計業務の基本となるものです。

今後はどう進めるの？

今後は、皆様のご意見やアイデアを参考にしながら、基本設計・実施設計・工事へと進んでいきます。

○基本設計とは・・・

計画建築物の全体概要を意匠的、技術的、法規的にはっきりと定める業務です。

○実施設計とは・・・

基本設計に基づいて、詳細の寸法や仕様などを定める業務です。



蒲原中学校からみた富士山

※本事業は、蒲原地区学校統合準備委員会の協力のもと、静岡市教育委員会で実施しています。

裏面へ♪

「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画（案）」意見募集

【意見募集概要】

1 意見の募集期間

令和4年3月25日(金)～令和4年4月25日(月)まで ※郵送は消印有効

2 資料の閲覧・配布場所

- (1) 市ホームページ (https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000028.html)
- (2) 静岡市教育施設課（静岡市清水区旭町6番8号 静岡市役所清水庁舎8階）
- (3) 各区役所（葵区、駿河区、清水区）の市政情報コーナー
- (4) 蒲原西小学校、蒲原東小学校、蒲原中学校

3 意見の提出方法及び提出先

意見募集用紙に必要事項を記入のうえ、郵便、FAX、担当課への持参にて提出いただくほか、市ホームページからの電子申請でご提出ください。

(1) 郵送、FAX、持参の場合

「意見募集用紙」に記入のうえ、下記の宛先へご提出ください。

静岡市役所 教育委員会 教育局 教育施設課 建設整備係（清水庁舎8階）
〒424-8701 静岡市清水区旭町6番8号
FAX 054-354-2480

(2) 電子申請の場合

市ホームページ (https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000028.html) から、電子申請システムの専用フォームにアクセスし、意見等を送信してください。

4 提出していただいたご意見について

今回提出していただきましたご意見は、個人が特定できないように編集した上で、静岡市ホームページ等で公開させていただきますので、ご了承ください。

5 お問い合わせ先

教育委員会 教育局 教育施設課 建設整備係
所在地：清水庁舎8階（静岡市清水区旭町6番8号）
電話：054-354-2514
FAX：054-354-2480

意見募集の検索は

「静岡市 市民参画手続（パブリックコメント）一覧」



静岡市HP 静岡市トップ

> 市政情報

> 広報・広聴・シティプロモーション

> パブリックコメント

> 市民参画の推進に関する条例に基づくもの

> 市民参画手続（パブリックコメント）一覧

https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_001698_00001.html

施設一体型小中一貫校化に向けた学校の取組

蒲原中学校・蒲原西小学校・蒲原東小学校
令和4年3月

年度ごとに主に取り組む事項

	施設の整備	新しい学校の教育活動に向けて
R3	ワークショップ・基本計画	
R4	校舎設計	
R5	校舎設計	
R6	校舎工事	
R7	校舎工事	
R8	施設一体型小中一貫校 開校	

学校での取組について

- 1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進
(令和3年度 及び 令和4年度)
- 2 蒲原西・東小学校、蒲原中学校での取組
(令和4年度)

1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和3年度)

小1【秋見つけの学習】

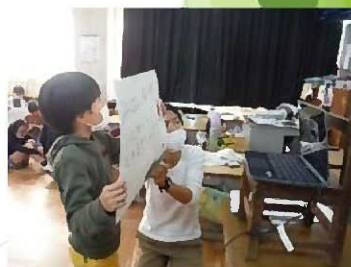
- ・ 蒲原西小の児童が、蒲原東小へ
(これまでは清見潟公園へ)
- ・ どんぐり拾いのほか、遊具と一緒に遊ぶ姿も



1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和3年度)

小2【meetで交流】

- ・クロムブックを使ってmeetで実施
- ・鍵盤ハーモニカの合奏、クイズ大会、ダンス
- ・名刺を使って自己紹介



1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和3年度)

小2【詩の交換】

- ・国語の授業で作った詩を学校同士で交換
- ・読んだ感想もお互いの学校へ



1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和3年度)

小6【中学校体験】

- 各小学校で、中学校の先生による授業を実施
- 蒲原中学校を含めた3校をmeetでつなぎ、中学生から中学校についての紹介
- 小学生から中学生に対する「質問コーナー」も



1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和3年度)

小4【防災教育】

- これまで蒲原東小で行っていた学習を蒲原西小でも取り入れた
- 地域防災について学ぶことができた
(地域の方との交流)



小1【スタートカリキュラム】

- これまで蒲原西小で行っていた学習を蒲原東小でも取り入れた
- 幼小中の12年間を見通した教育の充実を図る



1 蒲原西・東小学校の交流・共同推進 (令和4年度)

- 各学年の連携を推進する（教師）
学年毎、互いの学校の学習計画について理解を深める。
- 今まで実施してきた各学年の交流の実施（児童）
一緒に活動を計画したり、実施したりする。

2 蒲原西・東小、蒲原中学校での取組 (令和4年度)

1 令和4年度の学校の目標

施設一体型小中一貫校化に向け、子どもたちの交流を進めるとともに、4つの分野における「9年間でめざす子どもの姿」を考え、3つの学校で共有する。

①学習 ②生活 ③特別活動（児童会、生徒会、行事）④GIGA

2 軸となる取組

「かんばら学」

蒲原を教材として、主体的に課題解決に取り組み、学んだことを自らの生活や行動につなげていくことができる子を育てるとともに、蒲原に愛着と誇りをもつ子を育てる。※「しずおか学」から名称変更

2 蒲原西・東小、蒲原中学校での取組 (令和4年度)

3 子どもたちの活動

- でこぼこ交流会

中学校2年生と小学校4年生が交流する。

小学校4年生は中学校への憧れや目標をもち、中学校2年生は自分の成長を実感すると共に下学年への思いやりの気持ちを育む。

- 中学校1日体験入学

小学校6年生が、登校から下校まで中学校で生活する。

中学校の生活を体験し、入学への希望を高める。中学校1年生はレクリエーションの企画を通して、上級生になる自覚を高める。

◇よりよい小中一貫校を目指して…



これからも、小小・小中・園小のつながりを一層強化していきます。